



すいた市議会だより

No.315

9月定例会・8月臨時会合併号

編集：議会広報委員会 発行：吹田市議会 ◎吹田市泉町1丁目3番40号 ◎直通電話06(6384)2663/FAX06(6338)0920

◎市議会のホームページは [吹田市議会](https://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html) 検索 (<https://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html>)

◎本会議のインターネット放映(生中継・録画放映)を実施しています。「議会中継(インターネット)」からぜひご覧ください。

定例会の概要

代表質問

質問

常任委員会

意見書等

議決結果

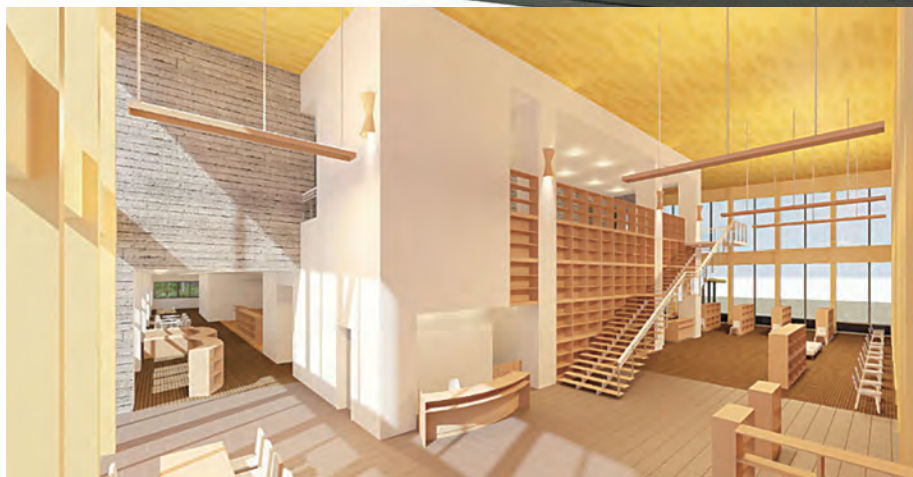
8月臨時会

北千里小学校跡地 複合施設整備事業

関連予算などを可決

9月9日から10月5日までの会期で9月定例会を開きました。本定例会では、北千里小学校跡地複合施設の建設に係る費用等を計上した一般

会計補正予算案(第11号)をはじめ、大阪府の福祉医療費助成制度の変更に伴い、助成対象となる医療費の追加等を行うための、重度障害者医療



北千里小学校跡地複合施設の完成イメージ図

主な掲載内容

9月定例会の概要	1
代表質問・質問(個人質問)	2～7
常任委員会の審査から	8～12
意見書、議会日誌	13
議決結果	14～15
8月臨時会の概要	16

なほ、議員及び委員会からは、条例案など8件の市会議案が提出されました。(委員会での審査内容の一部は8～12面に、議決結果等は14、15面に掲載)

費助成条例等改正案や人選案件など、34件の議案が市長から提出されました。

市長提出議案のうち、令和元年(2019年)度の一般会計と7特別会計、水道事業及び下水道事業の決算認定等は決算常任委員会に付託し、継続審査とすることにしましたが、これらを除くすべての議案は議決等を行いました。

代表質問・質問について

9月16日、17日、18日、23日の4日間で33人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。

なお、新型コロナウイルス感染症については、新型コロナと略して表記しています。

代 表 質 問

今定例会では7会派が代表質問を行いました。



公明党
吉瀬 武司
よしせ たけし

業務のICT化の推進を

問 コロナ禍において市民に寄り添った対応の必要性が増す中、業務の

ICT化は市民満足度の向上や職員の働き方改革の推進につながると考えるが、取り組みについて聞きたい。

答 第4期情報化推進計画アクションプランの下、各所管に必要な支援を行うとともに、相談窓口を設置し、ICT化に向け取り組んでいる。

将来の緑の維持保全について

問 第2次みどりの基本計画(改訂版)では、緑化の推進等に関する施策を総合的かつ計画的に実施するとあるが、適切に実施できていないと思われる。中心となる部局を明確にして取り組むべきだが、所見を問う。

答 副市長 将来の緑の在り方を見据え、次世代に形成していくためには、すべての関係部局間での連携強化が重要であると認識している。同計画の施策の実現に向けて、土木部が中心となり、情報交換や意識共有を図り、推進体制を強化していく。



吹田新選会
有澤 由真
ありさわ ゆま

民間団体や他市町村と協働で動物愛護行政の推進を

問 中核市移行に伴い、動物愛護行政に係る受託事務の範囲が広がった。

人間と動物が共存し、命を尊ぶ社会を目指すには、民間団体や他市町村との協働が必要と考えるが、複数の市町村と民間団体で形成する広域間動物愛護ネットワークのような施策の実現について、本市の見解を問う。

答 民間団体等との連携については、本市にふさわしい動物愛護行政を推進する中での検討課題としたい。

都市型農業の教育面での活用を

問 小学校において、学童農園や農業体験の実施は食育や心身の健康づくりにつながると考えるが、実施状況に地域差がある。市内の全児童が土に触れ、自然と触れ合うことができる施策の検討はしているのか。

答 学童農園等を実施していない小学校においても、希望があれば実施に向け調整している。今後も関係機関と連携し、子どもたちが自然に触れ合う機会の創出に努めていく。



自由民主党絆の会
藤木 栄亮
ふじき えいすけ

成人式をスタジアムで実施せよ

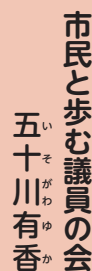
問 成人式の会場をメイシアターにした場合、屋内で2000人以上の新成人が集まるため、新型コロナウイルスの感染リスクが高い。現在、対策を講じつつ、5000人の観客を入れてリーグを開催している市立吹田サッカースタジアムが会場候補として最適と考えるが、市長に見解を問う。

答 市長 困難な状況であるが、成人式は十分な対策の下、ぜひ開催したい。提案のあったスタジアムでの初開催に向けた検討をスタートさせる。

修学旅行の保護者負担の軽減を

問 文部科学省は修学旅行等において、保護者の経済的負担軽減の観点からGOTOトラベル事業の活用を勧めているが、本市での活用状況と具体的な軽減率を聞きたい。

答 市立小・中学校全校で同事業を活用し、修学旅行の実施を予定している。旅行代金の割引率は総額の最大35%で、本年10月以降は、さらに15%を上限とした地域共通クーポンが利用できる予定である。



答 本年4月に子ども家庭総合支援拠点を設置し、社会福祉士等の専門職員を配置することで体制強化を図った。今後も国、大阪府の動向を注視しながら、課題の整理に取り組み

答 P! コロナ差別」のポスターを作成し、市内公共施設に掲示を依頼した。引き続き分かりやすい広報に努める。

後変化する時代においても、教育センターを一つに集約することは、児童、生徒、保護者への一体的支援と教職員の負担軽減のため必要である。

答 課題も多く、現時点では実現への明確な方策はないが、少人数学級については、国、府へ要望しており、引き続きその動向を注視していく。

質問（個人質問）

今定例会では26人の議員が質問（個人質問）を行いました。



公明党
坂口 明子
さかぐち ためこ

防災分野での女性の人材育成を

問 防災活動への女性の参画率が低いと側聞している。地域において、女性が防災リーダーとして活躍できる人材育成を行うてはどうか。

答 女性の視点を含め、実践的な幅広い防災の知識を得るため、職員を人と防災未来センターへ派遣した。ここでの研究活動、現地支援等を通じて得た知見を生かし、防災力の向上を目的とした人材育成に努めたい。



自由民主党 津田 直己
さわだ なおき

商品券完売に向けて取り組み

問 プレミアム付商品券事業は新型コロナウイルスで疲弊した事業者や市民の生活支援が目的であり、税収増にもつながる。若手職員による完売プロジェクトチームを結成し、参加店舗を増やす取り組みを実施してはどうか。

答 参加店舗を増やすことが重要であると認識しており、担当部局が中心となり、あらゆる部局の協力を得ながら、商品券事業を進める。



日本共産党
柿原 真生
かしはら まさき

福祉的観点を持った事業運営を

問 八尾市では、特別定額給付金が未申請の世帯へ訪問勧奨事業を実施したところ、支給を必要としながらSOSを発信できない人がいることが分かった。本市でも多様な事業を行ううえで、福祉的な観点で必要な支援につなげていくべきではないか。

答 今後とも多様な事業を実施するうえで、福祉的な観点で、きめ細やかな対応を心がけながら進める。



大阪維新の会・吹田 高村 将敏
たかむら まさとし

保育園で紙おむつの処分を

問 保護者の負担軽減のため、使用済み紙おむつを保育園で処分することとは、子育て支援の一步になる。また、保育士の業務や衛生環境も改善され、その結果、保育の質の向上にもつながると考えるが、副市長として決断できないか。

答 早急の使用済み紙おむつの処分について検討を進め、結論を出していくため、真摯に対応したい。



日本共産党
塩見 みゆき
しおみ みゆき

障害福祉施策の推進を

問 障害者が働く作業所等では、新型コロナウイルス感染拡大により、収入減などの影響が出ている。働くことは社会参加や生きがいにつながると考えるが、市は安定的に仕事ができるよう、新たな仕事づくりと授産製品の販路拡大の支援を行うべきでないか。

答 今後も障害者の働く場の拡充を図るため、優先調達の推進や授産製品の販路拡大に取り組む。



吹田新選会 石川 勝
いしかわ まさる

元プロスポーツ選手を 中学校の部活動指導員に

問 一般社団法人日本スポーツサポート機構による元プロスポーツ選手の人材活用の仕組みを中学校の部活動指導員として導入し、生徒の競技技術の向上等を図ってはどうか。

答 部活動指導員について、他市の情報や各校の実態を踏まえ、制度導入に向けて検討しており、当該機構の人材活用についても検討したい。



公明党
浜川 剛
はまかわ つよし

餌やり行為防止策の条例化を

問 猫などへの餌やり行為防止策として、吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の清潔の保持等の条文を改正し、生活環境の整備を行うべきと考えるが、所見を問う。

答 動物愛護管理法において、餌やり行為の規制等の権限が都道府県知事にある中、条例を改正し、市長が同様の規制を行う妥当性等については、慎重に検討する必要があると考える。



日本共産党
山根 建人

今こそ高齢者団体への支援を

問 コロナ禍において、高齢者の引きこもりを防止するため、高齢者団体への補助金の増額や、新型コロナウイルス感染防止対策の財政的・物的支援など、新たな支援施策が必要でないか。

答 活動を実施できるよう感染防止対策や情報提供を行うとともに、高齢者いこいの間の再開に向け、アルコール消毒液等を配付している。今後も高齢者の活動支援を図っていく。



公明党
小北 一美

包括的相談支援体制の構築を

問 地域共生社会の実現に向けて、少子高齢社会における住民福祉の在り方を検討し、介護や貧困、社会的孤立等の複合的な課題に一括して対応する相談支援体制を構築すべきと考えますが、所見を聞きたい。

答 第4次地域福祉計画策定に向けた取り組みの中で、地域住民や関係機関等との連携を強化し、包括的な相談支援体制について検討を進める。



市民と歩む議員の会
池淵 佐知子

気候非常事態宣言の検討経過は

問 本年2月定例会で気候非常事態宣言の実施を要望した際、市長は、検討するよう担当部に伝えると答えた。どのような検討を行ったのか。

答 市長の指示を受け、他市の状況や宣言内容を調査し、宣言を実施した場合の有効性について検討した。地球温暖化対策を積極的に進めていくためには、宣言を行うことは効果的であると判断している。



公明党
矢野 伸一郎

ICTの活用で学習支援を急げ

問 昨年10月の文科省通知「不登校児童生徒への支援の在り方について」では、ICTを活用した学習支援等、多様な教育機会を確保することとあるが取り組み状況を聞きたい。

答 オンラインを活用した学習支援は教育機会のさらなる確保に有効であり、授業の様子を視聴する環境はGIGAスクール構想の実現により整うと考え、環境整備を進めている。

市議会ホームページから会議録の検索、閲覧ができます

パソコン、スマートフォン等で、議会の会議録(本会議録、委員会記録)をご覧になれます。
なお、本会議については、正式な会議録が作成されるまでの間、速報版を掲載しています。
(速報版は、本会議最終日(討論・採決)から、おおむね20日以内にその会期中の会議録を掲載し、正式な会議録を会議録検索システムに掲載した時点で削除します。)



市議会の
ホームページ

本会議録の速報版の閲覧方法

①をクリックすると、閲覧したい日の会議録が選べます。

会議録検索システムの閲覧方法

②をクリックすると、検索システムのトップ画面が表示されますので、右上にある「検索」ボタンをさらにクリックし、表示された画面内の対象年、キーワード、発言者、会議の種類などの条件を絞り込めば、質問や答弁を検索することができます。



会議録
検索システム





自由民主党 石田 就平

災害時の情報伝達手段の充実を

問 防災行政無線を聞くことが困難な地域の住民、特にSNS等で災害情報を得ることができない方へ直接通知できるサービスが必要だと指摘してきたが、検討状況を聞きたい。

答 現行の防災行政無線自動応答システムを拡張することで固定電話等へプッシュ型で情報を発信することが可能であり、今後、受け取り手にとって最適な情報伝達体制を検討する。



公明党 野田 泰弘

インフルエンザ流行期における新型コロナウイルスの同時流行について

問 インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行への備えを万全にするため、市民に向けて、早急に分かりやすい情報提供が必要ではないか。

答 インフルエンザ予防接種について、希望者が接種の機会を逃すことがないよう、優先的な対象者等についてホームページに掲載するなど、分かりやすい情報提供を行う。



民主・立憲フォーラム 西岡 友和

押印手続きの法的効力について

問 市へ提出する書類の多くは、直筆の署名があるにもかかわらず、押印が必要となっているが、押印を必要とする法的根拠はあるのか。

答 法令等に基づくものに加え、意思確認のために求めているものなどがある。行政手続きにおける押印の見直しは、市民の利便性向上のため、従前から進めており、今後も国の動向を注視しながら、見直しを進める。



大阪維新の会・吹田 橋本 潤

高齢者への予防接種を推進せよ

問 コロナ禍において、医療体制の逼迫を防ぐため、高齢者へのインフルエンザの予防接種を推進することとは有効と考える。大阪府は、高齢者に対し当該予防接種の自己負担分を補助する方針だが、府の施策との連携について、見解を問う。

答 高齢者の当該予防接種の必要性は認識しており、府の補助金を活用し、実施できるよう協議している。



大阪維新の会・吹田 松尾 翔太

たばこ政策の推進を

問 本市では職員の喫煙率ゼロを目指す政策を推進している。市全体の喫煙率も下げていく目標だが、より目標に近づけるために、今後実現すべき政策について市長の考えを問う。

答市長 たばこへの社会の目は厳しくなっており、市民の保健衛生を担う行政として、疾病リスク等の注意喚起と広くメッセージの発信を継続していく責任があると考えている。



自由民主党 白石 透

災害時の給水対策を検討せよ

問 コロナ禍での災害時には、密になる避難所を避けた在宅避難もありえるが、断水時のトイレ等への給水対策が課題となる。非常時対応給水システムの導入を検討してはどうか。

答 自宅への非常用携帯トイレ等の備蓄を市民に対し啓発しているが、今後の検討事例として参考にしたい。

答副市長 共同住宅等での災害時のトイレ対策について検討を進めたい。



自由民主党 里野 善徳

メタンガス発生事案への対応を

問 これまで原町2丁目でのメタンガス発生を検出したのは大阪ガス株式会社だったが、市民の安全確保のため、市が定期観測すべきではないか。また、区域内の住宅開発業者に対しての注意喚起が必要ではないか。

答 今後は定期的に、市が当該地域の状況を効果的にモニタリングする。また開発業者にはメタンガス防止対策等を検討するよう注意喚起を行う。



大阪維新の会・吹田 井口 直美

安心して利用できる障がい福祉サービスを

問 障がい福祉サービス事業所で任意団体や行事等の会費を徴収することがあるようだが、利用者の経済的負担となる場合もある。市は状況を把握し、対応すべきではないか。

答 サービス利用に係る費用以外の会費等については、支払わないことにより、サービス利用者の不利益とならないことを説明していく。



公明党
井上真佐美

コロナ禍における産前産後ケア

問 コロナ禍による不安から、外出を自粛する妊産婦や子育て世代の保護者を孤立させないためにも、オンラインにより相談できる環境整備は重要である。健都を標ぼうする本市においても導入すべきでないか。

答市長 転入者の多くが核家族である本市では、オンラインによる相談は一定の需要があり、効果があると考えするため導入に向けて検討したい。



無所属クラブ
生野 秀昭

道路本復旧制度の改正は密談か

問 情報公開請求で道路本復旧制度の改正過程が分かる全記録を求めたが、市長等の認定の是非を受ける協議の議事録等や市長決裁の起案が開示されなかった。その理由は何か。

答 協議の議事録は作成していない。情報公開請求で開示した書類がすべてであり、その他は不存在と考える。
答市長 政策決定の段階で、必ずしも議事録を作成するわけではない。



民主・立憲フォーラム
山本 力

オンライン講座の支援、拡充を

問 コロナ禍の中、多くの場面でオンライン化が進んでいるが、公民館講座においても実施できるよう環境整備等の支援をしてはどうか。また、市のバーチャル生涯学習講座の拡充も望むが、今後の方針を聞きたい。

答 オンライン講座実施に係る環境整備の必要性は認識しており、今後検討する。また、市の同講座も多種多様な配信ができるよう充実に努める。



日本共産党
益田 洋平

西山田・東佐井寺留守家庭児童育成室の民間委託を再考せよ

問 コロナ禍の中、留守家庭児童育成室の民間委託について、不安などの声が寄せられ、保護者や地元自治会から要望書等も提出された。感染リスクを冒してまで民間委託を進めるのではなく、再考すべきでないか。

答 児童や保護者の不安は認識している。感染防止対策を徹底し、丁寧な説明に努め、民間委託を進める。



自由民主党絆の会
泉井 智弘

福祉施策での不祥事等について

問 情報公開請求により、あいほうぶ吹田に係る介護報酬で市の過誤請求が発覚した。たびたび福祉施策の不祥事等を指摘し、改善を求めているが、課題を改善する意思はあるか。

答副市長 これまでの指摘を踏まえ、細心の注意をもって業務に当たるよう、担当に指示をした。今後も障がい福祉サービスが適正に運営されるよう、市職員の意識改革等に努めたい。



市民と歩む議員の会
馬場慶次郎

新型コロナウイルス対策の効果検証を

問 新型コロナウイルス対策として緊急実施された施策について、市民に適切な支援が実施できたのか等を早急に効果検証すべきである。各施策の所管部署へ検証の指示は出しているのか。

答 いずれ施策の総括的な検証は必要だが、現時点では分析していない。
答副市長 現在各所管で対策施策を実施中のため、今後一定の終息が見られた際には、検証していきたい。



日本共産党
竹村 博之

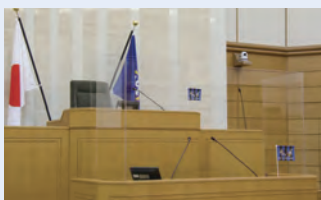
よりよい中学校給食を

問 中学校給食在り方検討会議で、成長期の中学生に提供するよりよい給食について議論を尽くすべきと考える。構成員、開催日程等を問う。

答 学識経験者、中学校校長・教頭、栄養教諭、保護者で構成され、今年度3回程度の開催を予定している。同会議での議論を踏まえ、成長期の栄養バランスを考え、生徒等が満足できる中学校給食を目指したい。

議場に飛まつ感染防止用の アクリルパネルを設置しました

本定例会から、新型コロナウイルスの感染リスクをさらに低減させるため、議場の議長席、演壇及び質問席に、飛まつ感染防止用の透明アクリルパネルを設置しました。



引き続き感染防止の取り組みを進めます

常任委員会の審査から

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否の状況は、14、15面の議決結果をご覧ください。

主な付託案件

議案第130号 一般会計補正予算(第11号)

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査や患者入院医療費負担に伴う委託料の追加等、11億8,766万円の増額補正のほか、債務負担行為(複数年度にわたり支出を予定する事業)補正として、北千里小学校跡地複合施設建設費用等を追加。

※議案第130号は一般会計補正予算(第10号)で上程されましたが、議案第135号 一般会計補正予算(第11号)【即決案件】と議決順序が逆転したため、同議案と補正予算の号数の入れ替えを行っています。

予算常任委員会には予算案2件が付託されました。
主な付託案件、主な内容(審査内容・結果を含む)は、次のとおりです。

予算常任委員会
【審査案件】
予算関係の議案



議案第130号 一般会計補正予算(第11号)

全員賛成で
承認

〈主な内容〉

○障害福祉サービス等人材確保・養成事業

1,061万円

障がい福祉サービス事業所等に対する業務負担軽減のための介護ロボット等導入経費及び生産性向上のためのICT機器導入経費を補助

○障害福祉システム事業

585万円

令和3年度障害福祉サービス等報酬改定に係るシステム改修費用を追加

○障害者就労支援事業

150万円

就労継続支援事業所に対する生産活動の継続及び再起に必要な経費を補助



西山田留守家庭児童育成室(西山田小学校内)

○留守家庭児童育成室管理事業 744万円

留守家庭児童育成室運営業務の委託に向けた施設修繕及び消耗品等の購入費用を追加

○留守家庭児童育成室運営事業 226万円

留守家庭児童育成室運営業務の委託に向けた事業者選定及び引継保育の費用を追加

○子ども・子育て支援推進事業

1億1,378万円

特別定額給付金の基準日より後に生まれた新生児の養育者に臨時給付金を支給

○地域医療推進事業 5,427万円

地域外来・検査センターの運営委託費用の追加及び地域外来・検査センターを設置している病院に対し、PCR検査数に応じた補助金を交付、並びに豊能広域こども急病センターに対する運営負担金を追加

○感染症予防事業 3億1,732万円

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査や患者入院医療費負担に伴う委託料等の追加及び地域外来・検査センターの運営が安定するまでの間に限定的に設置される検体回収センターに対する運営費を補助



吹田市保健所



○公共交通施設等対策事業 2,919万円

バス・タクシー事業者に対する感染症対策経費及びバス事業者に対し緊急事態宣言中に平日ダイヤでの運行を継続するために要した経費相当額を補助

○北千里小学校跡地複合施設整備事業（児童会館） 9,415万円

○北千里小学校跡地複合施設整備事業（公民館） 1億3,694万円

○北千里小学校跡地複合施設整備事業（図書館） 1億9,686万円



北千里小学校跡地複合施設建設予定地

〈賛成意見の概要〉

○本案に賛成はするが、留守家庭児童育成室の運営委託先の募集、選定について、コロナ禍の下、感染防止対策を優先し、延期を求める請願書及び陳情書が保護者から提出されている。スケジュールありきで進めるのではなく、切実な声に眞摯に耳を傾け、再考することを強く求める。

付託案件

議案第116号 市税条例の一部改正

地方税法の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症等に係る寄附金税額控除の特例等を定めるものです。

財政総務常任委員会には条例案1件が付託されました。
付託案件及び主な審査内容・結果は、次のとおりです。

財政総務常任委員会
〔審査分野〕
防犯・防災、消防、行財政など



議案第116号 市税条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- ひとり親控除の本市対象者数の見込み
- 寄附金税額控除の対象となる行事の確認方法
- 固定資産の申告が義務化される現所有者が不明の場合の対応
- 固定資産税の課税標準の特例対象となる家屋の詳細
- 同特例措置の期間が延長される可能性
- 税制改正の内容を広く市民に周知する必要性
- 市税審議会の速やかな開催など、条例改正に必要な手続きを迅速に行う必要性

付託案件

議案第118号 勤労者会館条例の一部改正

勤労者会館の大規模改修に伴い、施設使用料の変更等を行うものです。

文教市民常任委員会には条例案1件が付託されました。
付託案件及び主な審査内容・結果は、次のとおりです。

文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど



議案第118号 勤労者会館条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 新型コロナウイルス感染症対策として、貸室の定員を制限している状況を考慮した使用料減額の検討
- 休館日の廃止等による指定管理委託料への影響
- J O Bナビすいたに関し、勤労者会館への移設を契機に事業をさらに発展させていく必要性
- リニューアルに伴う愛称の導入



勤労者会館

主な付託案件

議案第115号 北部大阪都市計画事業佐井寺西土地区画整理事業施行規程を定める条例

佐井寺西地区において施行する土地区画整理事業の施行規程を定めるものです。

議案第120号 千里ニュータウン地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

千里ニュータウン地区計画に新たに追加した地区整備計画の区域内における建築物に関する制限を定めるものです。

議案第124号 破碎選別工場等基幹的改良工事請負契約の締結

破碎選別工場等基幹的改良工事について、請負契約を締結しようとするものです。

建設環境常任委員会には条例案等4件が付託されました。
主な付託案件及び審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
〔審査分野〕
道路、公園、水道、環境など



全員賛成で
承認

議案第115号 北部大阪都市計画事業佐井寺西土地区画整理事業施行規程を定める条例

〈主な質疑項目〉

- 土地区画整理審議会委員の構成及び選任方法
- 移転補償費等の支出削減に係る取り組み
- 事業対象となる土地所有者などからの要望等の有無
- 本事業の施行地区における将来人口の見込み



完成イメージ図

議案第120号 千里ニュータウン地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 本条例案に係る都市計画案を公衆の縦覧に供した際の市民意見の有無

議案第124号 破碎選別工場等基幹的改良工事請負契約の締結

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 落札率が100パーセントに近い理由
- 入札参加業者が1社のみであった理由
- 工事実施による長寿命化効果



破碎選別工場

付託案件

議案第119号 重度障がい者の医療費の助成に関する条例等の一部改正
大阪府の福祉医療費助成制度の変更に伴い、助成対象となる医療費の追加等を行うものです。

健康福祉常任委員会には条例案1件が付託されました。
付託案件及び主な審査内容・結果は、次のとおりです。

健康福祉常任委員会
〔審査分野〕
福祉、医療、子育てなど



議案第119号 重度障がい者の医療費の助成に関する条例等の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 本条例改正にあたっての市としての検討経過
- 大阪府が制度変更の根拠としている精神障がい者の入院療養から在宅療養への移行実態に対する本市の認識
- 住所地特例の対象となる施設の拡大に伴う本市財政への影響



教えて！議会のこと①

吹田市イメージキャラクター
すいたん

「常任委員会」

最近の市政は、質、量ともに複雑化しており、議案などの案件をいくつかの部門に分けて専門的、能率的に審査し、調査、検討するための機関として「常任委員会」が設けられています。本市議会では、現在、6常任委員会（財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境、予算、決算）を設置しています。

常任委員会では、それぞれの所管する議案、請願などを審査し、その結果については各常任委員会委員長が本会議で報告します。

なお、36人の議員は、財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境の4常任委員会のいずれかに所属しています。また、予算常任委員会には正副議長を除く全議員が所属し、決算常任委員会には正副議長及び議会選出監査委員（前任と現任）を除く全議員が所属しています。



i 議案審査の詳細な内容等は、本会議録や委員会記録(図書館等での閲覧のほか、市議会ホームページの会議録検索システムからでも閲覧可能)をご覧ください。

議 会 日 誌

5月定例会閉会日以後の主な議会活動

開催した会議	
7月	7日 議会運営委員会小協議会
	9日 防災・減災等対策特別委員会
	16日 議会運営委員会
	20日 本会議(臨時会)、議会運営委員会
	22日 議会運営委員会小協議会
8月	5日 議会広報委員会
	6日 議会運営委員会小協議会
	19日 議会運営委員会小協議会
	25日 議会運営委員会
	28日 本会議(臨時会)
9月	2日 議会運営委員会
	9日 本会議、議会運営委員会
	16日 本会議、決算常任委員会理事会
	17日 本会議
	18日 本会議、議会運営委員会
	23日 本会議、議会運営委員会、 常任委員会(財政総務、文教市民、健康福祉、 建設環境、予算)、 決算常任委員会健康福祉分科会
	24日 財政総務常任委員会、 予算常任委員会財政総務分科会
	25日 文教市民常任委員会、 予算常任委員会文教市民分科会
	28日 健康福祉常任委員会、 予算常任委員会健康福祉分科会
	29日 建設環境常任委員会、 予算常任委員会建設環境分科会
10月	30日 予算常任委員会
	2日 議会運営委員会
	5日 本会議、議会運営委員会、決算常任委員会

～意見書～

次の意見書案5件を可決し、政府等に送付しました。

- 防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書
- 地方公共団体のデジタル化の着実な推進を求める意見書
- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- オンライン投票の環境整備を求める意見書
- 保健所機能の充実と地域医療機関に対する支援強化を求める意見書

なお、意見書の詳細は市議会ホームページをご覧ください。

～請 願～

市民から提出された次の請願2件を不採択としました。

- コロナ影響下における留守家庭児童育成室の安心安全な運営業務委託先選定が可能になるまでの延期に関する請願
- 新型コロナウイルス感染症の拡大とその長期化のため収入が大きく減ったにもかかわらず、吹田市小規模事業者応援金の対象にならなかったフリーランス及び小規模事業者の救済を求める請願

令和2年(2020年)11月定例会日程

11月定例会を11月26日(木)から12月18日(金)までの会期で開催しています。本会議の各質問日の質問者、項目は、事前に市議会ホームページに掲載しています。なお、以下の日程以外にも委員会等を開催する場合があります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、定例会の日程や傍聴の取り扱いなどを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、傍聴時の一時保育については、新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでの間、休止します。

11月26日(木) 本会議(提案説明)
12月 3日(木) 本会議(質 問)
4日(金) 本会議(質 問)
7日(月) 本会議(質 問)
8日(火) 本会議(質 問)
予 算 常 任 委 員 会 (提案説明、資料要求)
4 常 任 委 員 会 (提案説明、資料要求)
9日(水) 財政総務常任委員会
予 算 常 任 委 員 会 (財政総務分科会)

10日(木) 文教市民常任委員会
予 算 常 任 委 員 会 (文教市民分科会)
11日(金) 健康福祉常任委員会
予 算 常 任 委 員 会 (健康福祉分科会)
14日(月) 建設環境常任委員会
予 算 常 任 委 員 会 (建設環境分科会)
15日(火) 予 算 常 任 委 員 会 (討論・採決)
18日(金) 本会議(討論・採決)

議決結果

<全員賛成の議案及び報告案件>

議案番号	案 件 名	議決結果
報 告		
報告第22号	債権の放棄について	報告
報告第23号	令和元年度吹田市決算に係る地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率等に関する報告について	報告
条 例		
議案第115号	北部大阪都市計画事業佐井寺西土地区画整理事業施行規程を定める条例の制定について	建 原案可決
議案第116号	吹田市市税条例の一部を改正する条例の制定について	財 原案可決
議案第117号	吹田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第118号	吹田市立勤労者会館条例の一部を改正する条例の制定について	文 原案可決
議案第119号	吹田市重度障がい者の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第120号	千里ニュータウン地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
予 算		
議案第130号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第11号)	予 原案可決
議案第131号	令和2年度吹田市病院事業債管理特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第132号	令和2年度吹田市水道事業会計補正予算(第2号)	予 原案可決
議案第135号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
決 算		
議案第133号	令和元年度吹田市水道事業会計剰余金の処分について	決 (継続審査)
議案第134号	令和元年度吹田市下水道事業会計剰余金の処分について	決 (継続審査)
認定第1号	令和元年度吹田市一般会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第2号	令和元年度吹田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第3号	令和元年度吹田市部落有財産特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第4号	令和元年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第5号	令和元年度吹田市勤労者福祉共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第6号	令和元年度吹田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第7号	令和元年度吹田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第8号	令和元年度吹田市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算認定について	決 (継続審査)
認定第9号	令和元年度吹田市水道事業会計決算認定について	決 (継続審査)
認定第10号	令和元年度吹田市下水道事業会計決算認定について	決 (継続審査)
その他の議案		
議案第121号	吹田市立勤労者会館改修工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第122号	吹田市立勤労者会館改修工事(電気設備工事)請負契約の締結について	可決
議案第123号	吹田市立勤労者会館改修工事(機械設備工事)請負契約の締結について	可決
議案第124号	吹田市破砕選別工場等基幹的改良工事請負契約の締結について	建 可決
議案第125号	吹田市立千里丘中学校校舎増築工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第126号	教育用タブレットパソコン(GIGAスクール構想対応用)購入契約の締結について	可決
議案第127号	吹田市営日の出住宅解体撤去工事請負契約の一部変更について	可決
議案第128号	吹田市立中央図書館耐震補強及び大規模改修工事(建築工事)請負契約の一部変更について	可決
議案第129号	公用車の事故に係る損害賠償額の決定について	建 可決
議員提出議案及び委員会提出議案		
市会議案第12号	人権擁護委員の推薦に関する意見について	原案可決
市会議案第13号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	原案可決

定例会の概要
代表質問
質問
常任委員会
意見書等
議決結果
8月臨時会

＜全員賛成以外の議案＞

議案番号	案 件 名	議決結果
その他の議案		
議案第136号	吹田市監査委員の選任について	同意
請 願		
請願第2号	コロナ影響下における留守家庭児童育成室の安心安全な運営業務委託先選定が可能になるまでの延期に関する請願	不採択
請願第3号	新型コロナウイルス感染症の拡大とその長期化のため収入が大きく減ったにもかかわらず、吹田市小規模事業者応援金の対象にならなかったフリーランス及び小規模事業者の救済を求める請願	不採択
議員提出議案		
市会議案第11号	吹田市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	否決
市会議案第14号	地方公共団体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	原案可決
市会議案第15号	日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書	否決
市会議案第16号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決
市会議案第17号	オンライン投票の環境整備を求める意見書	原案可決
市会議案第18号	保健所機能の充実と地域医療機関に対する支援強化を求める意見書	原案可決

※案件名の後ろに記載している文字は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。
財…財政総務常任委員会、文…文教市民常任委員会、福…健康福祉常任委員会、建…建設環境常任委員会、算…予算常任委員会、決…決算常任委員会

賛否一覧表 全員賛成以外の議案について掲載しています。

	議決結果	日本共産党					公明党					自由民主党絆の会					大阪維新の会			民主・立憲			新選会		市民と歩		無		賛成	反対					
		益田 洋平	村口久美子	山根 建人	玉井美樹子	柿原 真生	塩見みゆき	竹村 博之	浜川 剛	矢野伸一郎	井上真佐美	野田 泰弘	吉瀬 武司	小北 一美	坂口 妙子	泉井 智弘	澤田 直己	白石 透	石田 就平	藤木 栄亮	里野 善徳	高村 将敏	橋本 潤	斎藤 晃	松尾 翔太	井口 直美	西岡 友和	川本 均			山本 力	木村 裕	有澤 由真	石川 勝	後藤 恭平
その他の議案																																			
議案第136号	同意	○					○					○					○			○			○		○		○		退	34	0				
請 願																																			
請願第 2 号	不採択	○					×					×					×			×			×		×		×	×	×	11	24				
請願第 3 号	不採択	○					×					×	○	×			×			×			×		×		×	×	×	15	20				
議員提出議案																																			
市会議案第11号	否決	×					×					×					○			×			×		×		×	×	×	5	30				
市会議案第14号	原案可決	×					○					○					○			○			○		○		○	○	○	28	7				
市会議案第15号	否決	○					×					×					×			○			×		○		×	×	×	13	22				
市会議案第16号	原案可決	○					○					○					×			○			○		○		○	○	○	30	5				
市会議案第17号	原案可決	×					○					○					○			×			×		○		○	○	○	25	10				
市会議案第18号	原案可決	○					○					○					×			○			○		○		○	○	○	30	5				

賛成者は○、反対者は×、退席者は退としています。
会派名：大阪維新の会＝大阪維新の会・吹田、民主・立憲＝民主・立憲フォーラム、新選会＝吹田新選会、市民と歩＝市民と歩む議員の会、無＝無所属クラブ

ガンバ大阪のユニフォームを着用して本会議を開催しました



本市議会で「市を挙げてガンバ大阪の更なるホームタウン活動を推進する決議」を全員賛成で可決してから5年を迎えました。今後もガンバ大阪を応援し、ホームタウン活動のさらなる推進を願い、ガンバ大阪のユニフォームを着用して9月定例会初日の本会議を開催しました。

また、9月定例会中は、議長席、演壇及び質問席にガンバボーイと市のイメージキャラクターすいたんが描かれた卓上フラッグを設置しました。

8月臨時会を開催

新型コロナウイルス感染症緊急対策 アクションプラン関連補正予算を可決

国や大阪府の補助金等を活用した新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプランに関連する補正予算案などを審議するため、8月28日に、今年度4回目となる臨時会を開きました。

本臨時会では、同アクションプランの中の事業活動の支援として、市内登録店舗で使用できるプレミアム付商品券の販売に係る経費や、また、学習活動の支援として、市立小・中学校のオンライン学習実施に必要な双方向通信環境の整備費用等を計上した一般会計補正予算(第9号)など、市長から提出された4件の議案はすべて議決等を行いました。

なお、4月以降の定例会や臨時会と同様に、議場での身体的距離を確保



8月臨時会の議場の様子

議決結果

<全員賛成の議案及び報告案件>

議案番号	案 件 名	議決結果
報 告		
報告第19号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第20号	地方独立行政法人市立吹田市民病院の経営状況について	報告
報告第21号	地方独立行政法人市立吹田市民病院令和元年度の業務実績に関する評価結果の報告について	報告
予 算		
議案第114号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第9号)	原案可決

※本臨時会では、委員会に付託された案件はありませんでした。また、賛否が分かれた議案はなかったため、賛否一覧表は掲載していません。



教えて！議会のこと②

「定例会と臨時会」

市議会には、定期的に招集される「定例会」と、必要がある場合にその案件に限り招集される「臨時会」があります。本市の定例会は条例により年4回と定められており、通常は2月、5月、9月及び11月に招集されます。定例会も臨時会も招集をするのは市長の権限ですが、議長が議会運営委員会の議決を経て招集を請求した場合、もしくは議員定数の4分の1以上の議員から請求があった場合には、市長は臨時会を招集しなければなりません。また、議長等の臨時会の招集請求に対して市長が招集しないときは、議長が臨時会を招集することができます。

定例会及び臨時会では、初めに会期が定められ、原則としてその会期中に本会議や委員会を開き、議案の審議や審査などの議会活動を行います。

